

カレンダー	11-2
カレンダーを表示する	11-2
スケジュールを登録する	11-2
休日を設定する	11-4
スケジュールの詳細を確認／編集する	11-4
カレンダーから利用できる機能	11-5
アラーム	11-6
アラームを登録する	11-6
電卓	11-7
メモ帳	11-8
メモ帳から利用できる機能	11-8
ボイスレコーダー	11-9
バーコードリーダー	11-9
バーコードを読み取る	11-9
読み取ったデータを確認／編集する	11-10
読み取ったデータを利用する	11-11

カレンダー

カレンダーを表示します。スケジュールを登録することもできます。

カレンダーを表示する

1

月単位のカレンダーが表示されます。

- でスケジュールが登録されている日にカーソルを当てると、カレンダーの下に登録内容が4件まで表示されます。
-  / を押すと、先月／翌月のカレンダーが表示されます。
- 1ヶ月表示／1週間表示を切り替えるには (P.11-5)



カレンダー画面
(月表示)

お知らせ

- **メインメニューから ツール ▶ カレンダー**でも表示できます。

スケジュールを登録する

最大100件までスケジュールを登録できます。

1

2 で登録する日を選んで

 [メニュー] → 新規登録



3 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
件名	スケジュール内容を登録します。 > タイトルや内容などを入力
カテゴリ	スケジュールの分類を設定します。設定した分類のアイコンが「スケジュールアイコン」として待受画面に表示されます。 > カテゴリを選択
開始日時	開始日時／終了日時を設定します。
終了日時	> 日付を入力→時刻を入力
詳細	スケジュールの詳細を登録します。 > 詳細を入力

項目	操作・補足
繰返し設定	スケジュールの繰返しパターンを設定します。 > 繰返し頻度を選択 (→繰返し回数を入力)
スケジュール通知	スケジュールの開始日時またはその事前にスケジュール通知音で通知するように設定します。 > 通知方法を選択
場所	場所を入力します。 > 場所を入力
スケジュール通知音	スケジュール通知音を設定します。 > <スケジュール通知音> または 着うた・メロディ/ミュージック→ファイル を選んで [決定]
スケジュール通知音量	スケジュール通知音の音量を設定します。 > で音量を選択
イルミネーション	スケジュール通知起動時に点滅するイルミネーションのパターンを設定します。 > 色のパターン/ OFFを選択

4 必要事項の入力が終了したら、 [保存]

スケジュールアイコンについて

スケジュールを登録すると、カテゴリで設定した分類のアイコンが当日の待受画面に表示されます。

例) 「」(会議)、「」(記念日)、「」(誕生日) など

- カテゴリで分類を設定しなかった場合は、「」が表示されます。
- 開始時刻を過ぎると、アイコンは消えます。

著作権保護ファイルについて

- 著作権保護ファイルをスケジュール通知音に設定した場合、ファイルの有効期限が切れたり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ時の設定に戻る場合があります。
- 使用可能回数に制限のある著作権保護ファイルは、スケジュール通知音に設定できません。

お知らせ

- 2008年1月1日00時00分から2099年12月31日23時59分までのスケジュールを登録できます。

スケジュール通知を設定した時刻になると

設定した内容に従って、スケジュール通知音やイルミネーションでお知らせします。スケジュール通知音を止めると同時にスケジュールの内容を確認できます。

- 1 スケジュール通知音が鳴ったら、 スケジュール通知音が止まり、その日のスケジュール一覧画面が表示されます。

- 2 さらに詳細を確認するには、

スケジュール通知音のみを止めるには (すぐに内容を確認しないとき)

- を押しと、待受画面に戻ります。
- [停止] を押しと、スケジュール通知音が鳴る前の画面に戻ります。
- / [停止] / [表示] / 以外のボタンを押しと、画面はそのままスケジュール通知音のみ止まります。 を押しと内容を確認できます。

お知らせ

- 次の場合は設定した時刻になってもスケジュール通知音は鳴りません。
 - ・ 通話中（スケジュール通知画面と振動でお知らせ）
 - ・ マナーモード設定中（マナーモードの設定内容でお知らせ）
 - ・ 電源を切っているとき（スケジュール通知は起動しません。）
 - ・ 時刻補正が行われた結果、設定した時刻が過ぎてしまったとき

休日を設定する

- 休日に設定した日は赤く表示されます。

1 

2 (日を選んで)  [メニュー] → 休日設定

3 曜日を指定する場合

曜日指定 (→ 曜日を選んで  を繰り返す) ※ →

 [OK]

※ もう一度  を押すと選択が解除されます。

当日を指定する場合

当日指定 ※ → 1 回のみ / 毎年

※ 指定を解除するには：当日解除

すべての休日設定を解除する場合

全解除 → 

スケジュールの詳細を確認／編集する

1  → 日付を選択



スケジュール一覧画面

2 スケジュールを選択

スケジュールの詳細が表示されます。

-  でスケジュールタブと内容タブを切り替えます。

3 確認を終了したら、 [戻る]



スケジュール詳細画面

アラーム

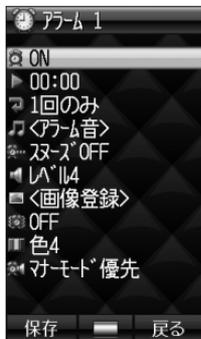
指定した時刻にアラーム音とアニメーション、イルミネーションでお知らせします。

アラームを登録する

アラームは最大5件まで登録できます。毎日、または指定した曜日の同じ時刻にアラーム音を鳴らすことができます。

メインメニューから ツール ▶ アラーム

1 アラームを選択



2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
アラーム ON/OFF	アラームを設定／解除します。 > ON / OFF
時刻	アラームを鳴らす時刻を設定します。 > アラームを鳴らす時刻を入力
繰り返し設定	繰り返しの種類を設定します。 > 繰り返し頻度を選択（→曜日設定の場合、曜日を を選択（複数選択可）→ [OK] ）

項目	操作・補足
アラーム音※1	アラーム音を設定します。 > <アラーム音> または 着うた・メロディ／ミュージック →ファイル を選んで※2 [決定]
スヌーズ設定	ON に設定すると、アラーム音は60秒間鳴った あと、設定したスヌーズ間隔で5回繰り返し鳴りま す。 > ON / OFF （→ ON の場合、スヌーズ間隔を 入力）
アラーム音量	アラーム音の音量を設定します。 > [音量] で音量を選択
画像登録	アラーム音と同時に表示される静止画を設定しま す。 > 静止画を選んで [決定]
バイブレーション設定	アラーム音と同時に振動するパターンを設定しま す。 > バイブパターン / OFF を選択
イルミネーション	アラーム音と同時に点滅するイルミネーションの パターンを設定します。 > 色のパターン / OFF を選択
優先設定	マナーモード設定中にアラームが起動した場合、 どちらの設定内容を優先するかを設定します。 > マナーモード優先 / アラーム優先

※1 著作権保護ファイルについて（P.8-4）

※2 SMCファイルを選択した場合は、さらに再生開始ポイントを選
んで **[決定]** を押してください。

3 必要事項の入力が終了したら、**[保存]**

アラームを設定すると、待受画面に「**[アラーム]**」が表示されます。

アラームを設定した時刻になると

設定した内容に従って、アラーム音やイルミネーション、画像表示などでお知らせします。

- アラーム音が鳴ったら、いずれかのボタンを押す
アラーム音が止まり、確認画面が表示されます。
(を押した場合、確認画面は表示されません。)
 - アラーム音を止めなくても、60秒後にアラームは止まり、確認画面が表示されます。

アラームを解除／再起動するには

メインメニューから ツール ▶ アラーム ▶ アラーム登録を選んで
 [メニュー] ▶ アラームON / アラームOFF

- 登録内容を保持したまま、起動中のアラームを解除、または停止中のアラームを再起動できます。
- 起動中のアラーム登録には「」、停止中のアラーム登録には「」が表示されます。

スヌーズが設定されている場合は

いずれかのボタンを押してアラーム音を止めると、スヌーズを停止するかどうかの確認画面が表示されます。停止する場合は
 [停止] を押してください。

- を押してアラーム音を止めた場合、確認画面は表示されません。(スヌーズ設定はONのままです。)

お知らせ

- 次の場合は設定した時刻になってもアラーム音は鳴りません。
 - 通話中 (アラーム通知画面と振動でお知らせ)
 - マナーモード優先に設定中
 - 電源を切っているとき (アラームは起動しません。)
 - 時刻補正が行われた結果、設定した時刻が過ぎてしまったとき

電卓

簡単な数値計算 (加減乗除) ができます。

- 小数点を含む10桁まで表示できます。

メインメニューから ツール ▶ 電卓

項目	ボタン操作
数字の入力	 ~ 
+	
-	
×	
÷	
=	
小数点	
クリア	 / 
+ / - 切替	



負の数を入力するには

数字を入力したあとに  を押してください。もう一度押すと、正の数に戻ります。

■ 計算例 (-17+28.5を計算する場合)

-17+28.5=11.5

メモ帳

メモ帳として文章を登録できます。登録した文章はメールなどの文字入力画面に挿入することもできます。

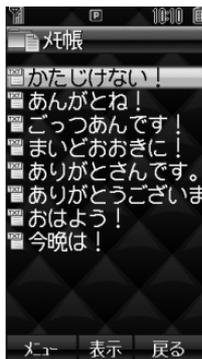
メインメニューから ツール ▶ メモ帳

1 [メニュー]→新規

2 文章を入力する

メモ帳一覧の一番上に挿入されます。

- 最大64文字まで入力できます。



メモ帳一覧画面

メモ帳から利用できる機能

共通操作 ▶ メインメニューから ツール ▶ メモ帳

■ メモ帳を編集する

> メモ帳を選択→[編集]→編集する

- 上書き保存されます。

■ メモ帳を削除する

> メモ帳を選んで[メニュー]→削除→1件/全件→[YES]→全件を選択した場合は、操作暗証番号を入力

■ 登録した文章の詳細を確認する

> メモ帳を選んで[メニュー]→プロパティ

■ メモ帳をメールの文字入力画面に挿入する

> メモ帳を選んで[メニュー]→送信→S!メール/SMS→宛先など他の項目を入力→[送信]

ボイスレコーダー

自分の声などを録音したり、通話内容を録音して、音声メモを作成できます。(1件あたり最大60秒)

- 通話中の録音方法について (P.2-9)

メインメニューから ツール ▶ ボイスレコーダー

- 1  録音が始まります。
- 2 録音を終了するときは、
 - 録音した音声を再生して確認するには：
- 3  [保存]
録音した音声は着うた・メロディフォルダに保存されます。



お知らせ

- ボイスレコーダーで録音したファイルはアラーム音や着信音、スケジュール通知音などに設定できません。

バーコードリーダー

JANコードやQRコードをカメラで撮影して読み取り、保存できます。読み取った情報を利用して、URLへの接続、メールの送信、電話帳の登録などができます。

JANコードとは

幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。

QRコードとは

縦横に情報を持った二次元コードの種類です。
例)「SoftBank mobile phones」



バーコードを読み取る

- 読み取ったデータは最大10件登録できます。
- 分割されたQRコードは最大16個連続して読み取れます。読み取り完了後は1件のデータとして保存できます。

メインメニューから バーコードリーダー ▶ コード読取り

- 1 バーコードを画面中央に表示する
 - 明るさを調節するには： / 
 - ズームを利用するには：
 - ピントを合わせて固定するには：

2 

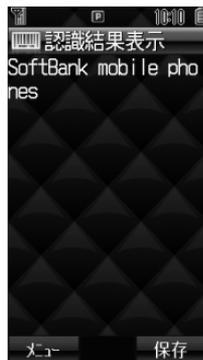
読み取りを開始し、完了すると認識結果が表示されます。

- 読み取ったバーコードが分割データの場合：→手順1、2を繰り返す

3  **[保存]**

- 保存せずに読み取り直すには：

→→手順2へ



認識結果表示画面

11 ツール

お知らせ

- JANコードとQRコード以外のバーコード／二次元コードは読み取れません。
- バーコードが読み取りにくい場合、明るさを変更すると読み取れることがあります。
- 読み取り中でも明るさの調節はできますが、ズームレベルの変更はできません。
- 保存したデータには「yyymmdd_hhmmss」という形式で保存日時を示すタイトルが付きまます。(yy：西暦年の下2桁、mm：月、dd：日、hh：時、mm：分、ss：秒)
- 保存メモリがいっぱいの場合、保存時に確認画面が表示されます。不要なデータを削除すると自動的に新しいデータが保存されます。
- 傷、汚れ、破損、印刷物の品質、光の反射、QRコードのバージョンによっては、正しく読み取りできない場合があります。

読み取ったデータを確認／編集する

メインメニューから バーコードリーダー

▶ 保存データ一覧

1 確認する場合

データを選択

タイトルを編集する場合

データを選んで  **[メニュー]** → **名称変更** → タイトルを編集

保存データを削除するには

手順1でデータを選んで  **[メニュー]** → **1件削除** → 

読み取ったデータを利用する

共通操作 ▶ **メインメニューから** バーコードリーダー
▶ **保存データ一覧**

■ 認識結果内のURLやメールアドレス、電話番号などを利用する

> データを選択→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
URL （「http://」、 「https://」 から始まる）	URLに接続、ブックマークに追加（☞P.13-8）
URL （「rtsp://」 から始まる）	ストリーミング再生、ブックマークに追加
メール アドレス	S!メール新規作成（☞P.12-4）、電話帳へ登録（☞P.4-3）
電話番号	発信、メール新規作成※（S!メール☞P.12-4／SMS☞P.12-8）、電話帳へ登録（☞P.4-3）
電話帳データ （「MEMORY:」 から始まる）	電話帳登録 ●「MEMORY:」は文字列の先頭にある必要があります。文字列の途中や改行後であっても認識されません。 ●「MEMORY:」が文字列にない場合は電話帳データとして認識されません。 ●保存先設定に関わらず、本体電話帳に保存されます。

※ ソフトバンク携帯電話番号のみ

■ 認識結果内の文字データをメール本文に貼り付ける

> データを選択→☒[メニュー]→メール本文へ添付→S!メール／SMS

■ 認識結果内の文字データをコピーする

> データを選択→☒[メニュー]→コピー→各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
すべてコピー する	> ☒[全選択]→●
部分的に コピーする	> コピーしたい文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→□→文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→□

11

ツ
ー
ル